

関東・東北ラリー共済設立

<目的>

地区を超えて参戦する選手が増え、各地区で独自に運営しているラリー共済の相互乗り入れの必要性が高まってきている。しかし現状では各地区の諸事情により、開催地区の共済に加入できない、またラリー共済自体を実施していない地区もある等、遠征しての参戦が困難になってきている。さらに一般のラリー保険の値上げが各保険会社から提示され個人での保険加入が困難になってきている。

この状況下、JAF ラリー部会長で MOSCO 代表の高桑氏より、全国で利用できる新ラリー共済の提案を JAF 東日本ラリー選手権事務局にいただいた。

JAF 東日本ラリー選手権事務局では、この提案に賛同し、現行の JMRC 関東ラリー共済、JMRC 東北ラリー共済とは別に、新たに全国共通運用を目指した関東・東北ラリー共済を**地区戦に限らず**東日本地区内での実施をしたいと考えています

<現状の JMRC 関東ラリー共済>

加入条件：JMRC に加入し、かつスポ安等にも加入

対人：500 万円 後遺障害 200 万円 1 事故 合計で 2000 万円

対物：30 万円（免責 10 万円） 1 競技会（1 事故） 合計で 30 万円

掛金 5 千円

※JMRC 東北ラリー共済の補償額は今年から上記より低くなっていますので省略

<関東・東北ラリー共済>

加入条件：無し。JMRC 加入及びスポ安、見舞金等の加入の条件も無し。

※搭乗者は死亡のみのため、スポーツ安全保険の加入を強く推奨する

※自賠責、任意保険、スポ安等の使用を優先し、本共済は不足分を補填する

対人 死亡のみ 500 万円

搭乗者 死亡のみ 500 万円

対物 **50 万円**（免責 10 万円）

掛金 **1 万円**

※1 競技会での最高支払い金額は対人、搭乗者合計で 500 万円

対物は免責分除き 100 万円

最高額を越した場合は、支払額に応じて割り振り、最大額とする

※支払い状況により、共済を休止する場合もある